



神様の 宝物

かみさまの
たからもの
suiren

諏訪頼重 × 北条時行

成人
指定



神様の宝物

歴史的正確性などの
ツッコミはご容赦いただければ幸いです。
なんでもゆるせる頼若の民向けです。



時行様!!

頼重殿



早馬の
準備を...

お怪我を
されたと
いうのは
本当ですか

はっ

ご安心
を!!

すぐに
信濃一の
医者を
呼びます

待つて
ください
頼重殿!!

大丈夫
ですから!!

遊びに
夢中になって
木の枝に
足を引っ掛けた
だけです

ほら

そんなに
心配
しなくても
大丈夫ですよ



しまった

あ

父様!!

...

て



兄様は
怪我は
したけど
軽傷だつて

伝える前に
飛び出して
いくんだから

そう
だったか

すまない
雫



もう
父様つたら

99



では
参りましょう

雫は
湯の用意を
頼む

はい
父様

あゝ

00



とにかく
戻つて
手当ていたし
ましょう

良い
ですね
時行様

はい



我々が
代わりに
運びま
しょうか

明神様
自ら
せずとも…

そう
ですか

いや
大丈夫



これは
明神様

何の騒ぎ
ですか？

社の稚児が
怪我を
しましてな

大事
ありませぬ



おい
坊主

元気なのは
良いが
明神様の手を
煩わせない
ようにな

はい
はい

そうだ

頼重殿と
この者達の
言つとおりだ

どうして
こんな
当然のことに
気がつかな
かったのか



頼重殿
優しい…

ただの私の
不注意
なのに…



私が
本当に社の
稚児なら

この程度の
怪我は問題に
ならない
かもしれない

もう少し
ご辛抱を

…はい



だけど
私の身体に
流れているのは

長く大切に
受け継がれてきた
北条の血

心配ないと
言ったところで
そんな単純な
話じゃない

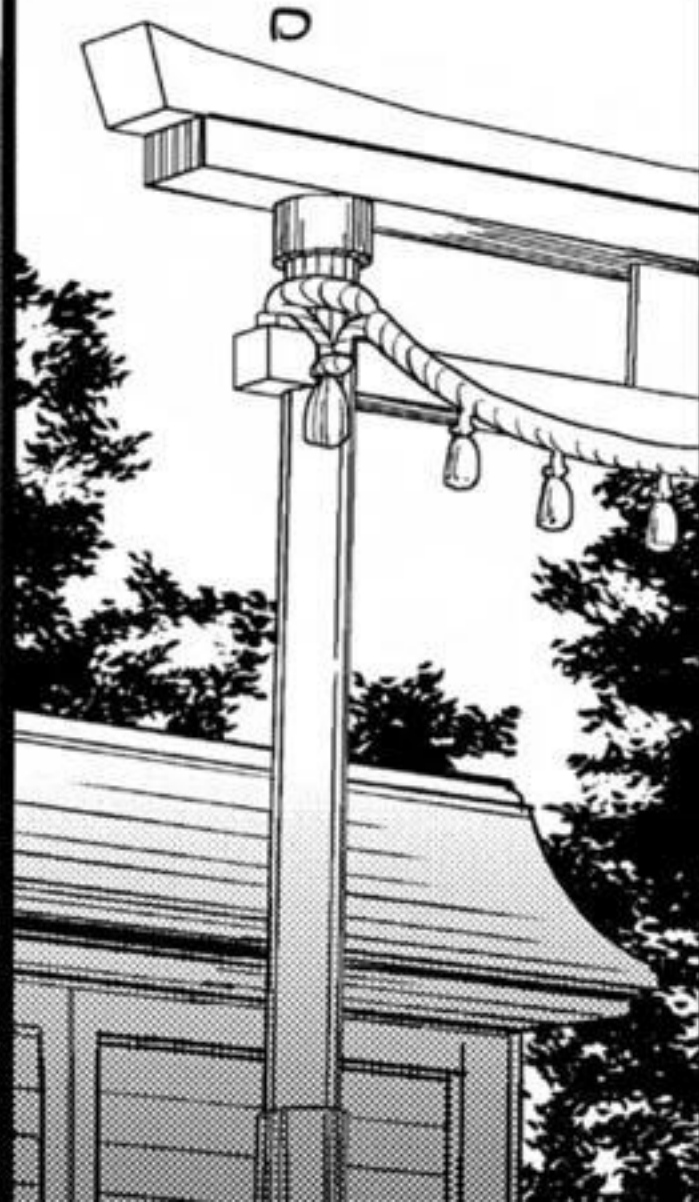
普段
どれだけ親しく
過ごしていても

頼重殿は
諏訪の当主で
北条の家臣
なんだ

主君の私が
こんな
軽率な行動を
とっていては

頼重殿も
立つ瀬が
ない
じゃないか

ちゃんと
弁えな
ければ…







貴方にとって
私は父上に
託された
北条の遺児

私の身に
何かあれば
貴方にも
迷惑がかかる



主君として
自覚が
足りません
でした



私は
貴方が
いると



安心して
気が緩んで
しまうん
です…

時行様

ついでに
立場を忘れて
甘えて
しまっ…



むしろ許しを
請わねば
ならぬのは
私のほうです



それは
私も
同じです

ギィ
ィィ



貴方様が
お怪我をされたと
一報を受けた時

痛い思いを
されて
いないか

お一人で
泣いて
いないか

未来も
見えな
かったので

そればかりで
頭がいつぱい
でした



貴方様の
愛らしい
お声を聞き
お姿を
目にする

考えるより
先に身体が
動いてしまう

不敬を
承知していても
やめられませぬ



叶うなら
ずっとこうして
腕の中に
閉じ込めて
おきたい

ですから
おあいこ
です

じゃあ
これからも
遠慮なく
甘えます

覚悟して
おきまする

ふふっ

…頼重殿

大好きな
故郷

父上や
兄上
家族に恵まれ

逃若党の皆も
私に忠義を
尽くして
くれる

それ以上に
感謝して
いるんです

私は
この北条の名に
気後れしそうに
なることも
あるけれど

それから

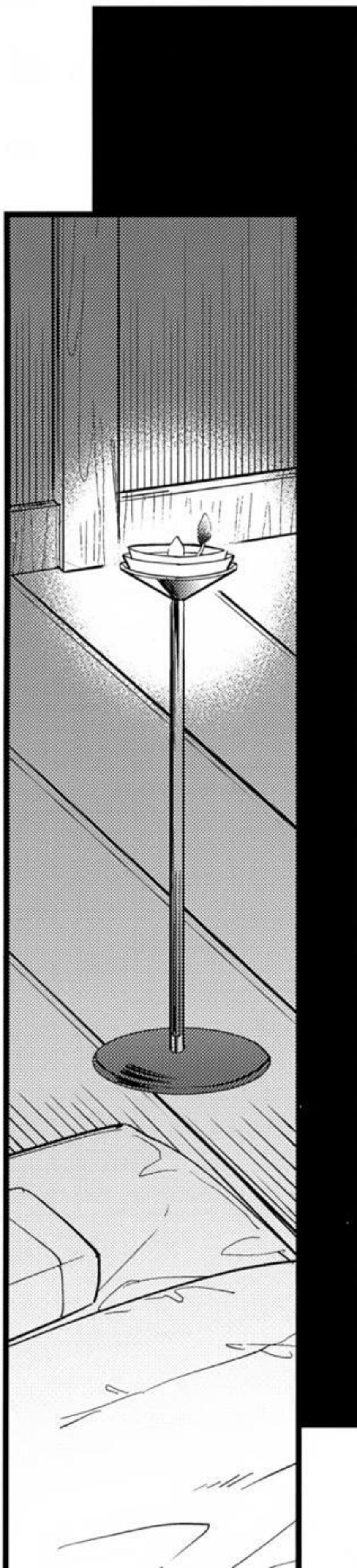


貴方にも
会えました
から



時行様…









怪我が
早く治る
おまじないで
ございます



頼重殿!?

な
何を...!?



あ...

ふあ...

しゅ

しゅ

しゅ

ん

ん...



ゼクン

そ
そんなの
インチキ...

あ...

つぶ





時行様

後は私に
任せて少し
お休みになつて
ください

ん...

はぁ

はぁ

もつと
していい
のに…

これ以上は
お身体に
障りまする

本当は
私だつて
もつと
いちゃいちゃ
したいのですぞ

それなら
私が眠るまで
こうして
いてください

…我が主が
逃げ上手なのは
承知して
おりましたが

甘え上手も
兼ねているとは
なんとも手強い



鎌倉の地を
追われた時
命以外何もかもを
失った

だけど
またこうして
沢山の大切なものも
愛する人も出来た

暖かい…

口



私は幸せ者だ…







次ページからwebでアップした漫画の再録です。

上のイラストは好評だったスヤスヤ頼若ラクガキ。
温かい春の日に穏やかにくっついてお昼寝する二人を見守りたい。



時行くくん

学校以外で
会うなんて
偶然だね

買い物？

うん

頼重殿
私の
クラスメイト
です

これはこれは
時行様が
いつもお世話に
なっております

時行くくん
家族
仲良いん
だね

ほんと
ほんと!!
いいなあ

かつこいい
パパで
羨ましい

はなな

いや
照れます
なあ

パパ
じゃなくて
恋人だよ





その
おかげで…



信濃の冬は
冷えますね

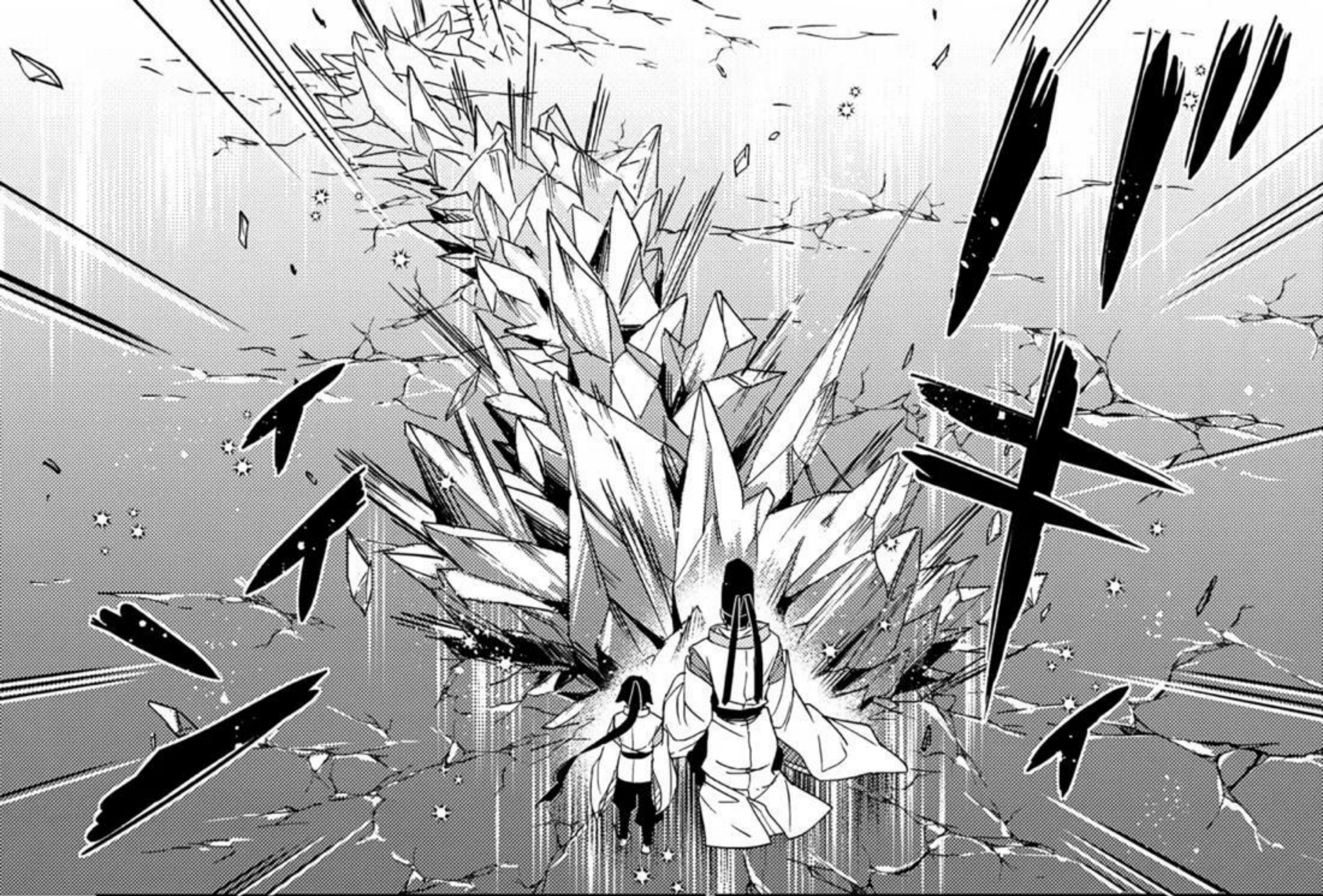
ええ
本当に

諏訪湖も
今はこのとおり
足元の氷の下



〇
／＼
キッ

／＼
キッ



——この
氷の道は
その昔



上社の男神
建御名方神が
下社の妻
八坂刀売神に
会うために

凍った
諏訪湖を
渡った際に
出来た跡
なのだ
そうですぞ



今年も
この景色が
見られます

見事な
ものでは
ね





神も人も
想い人に会いたい
気持ちは
変わらないの
ですね…



ええ

私も時行様が
遠くに
おられるのなら

そこが
地の果てでも
必ずお迎えに
参ります





主従で足にキスは一度描きたいと思っていたので
目標達成出来て満足しています。
主従で恋人で家族でパディで、
様々な面を持ちながら心を通わせる頼若が大好きです。

原作のどんどん美人さんになる成長期の若を
草葉の陰で心配そうに(?)している頼重と一緒に
見守るのが今後も楽しみです。

「神様の宝物」
2025年1月26日発行

suiaren/広太
mail : suisuiaren0320@gmail.com
X(twitter) : @hirota_suiaren
印刷 : 金沢印刷

この本は個人が製作した非公式のファンブックです。
漫画の内容は原作や企業様には一切関係ありません。
無断転載、複製は一切禁止です。

マシュマロ
感想などいただけたら嬉しいです
↓



NGWK
UNOFFICIAL FANBOOK

かみさまの
神様の
宝物
たからもの

Presented by **hirota**

